



## 「ピラミッドに誘われて」

札幌市在住

稲葉俊則

森崎修太先生にお会いしたのは去年の冬でした。札幌の三越ギャラリーでの個展開催中でその折、私はミラミッドとラクダの絵を購入する機会を得たのです。修太先生をご紹介下さった内田洋行東京本社の役員の方より、是非見てやってほしいとの事でした。早速会場へ足を運びました。4~50点の絵が展示されており、主流は南欧の明るい紺碧の海と空、白い建物でした。その中に一点彼の絵がありまして、私はその絵に魅せられて立ち止まって居りました。先生が来られて、‘この絵はバックに大変力が入りました’とのご説明でした。暫らく見ていますと角度によって色が変化するので。本当に不思議な絵と感じ購入する事にしました。今、私の自宅で毎日見て居りますが、朝夕そして季候の移り変わりでバックの色が変化するのを楽しんで居ります。ほんとうにいい絵を手に入れて喜んで居ります。修太先生の益々のご発展を心より念じて筆をおきます。



2003年 新春

## DM作品・紹介 I



「ワインのある部屋」20F 油彩

パリからナンシー、ストラスブールへの取材を重ねた後に制作された修太先生の意欲作・・・！エッフェルの見える部屋に準備されたワインは誰のためなのでしょうか・・・？



## 「記念の一枚」

札幌市在住

太田口稚嘉子



雪降る街に、イルミネーションが輝き、一層ロマンチックな雰囲気を見せている札幌。絵を見るのが好きで、その日も姉と三越札幌店へ寄ったところ、明るく、穏かで、どこ迄も広がる海や空の青。そして何時の間にか、心地いい風に吹かれている様な錯覚を感じさせる作品。又、少し照明のトーンを落とした隅っこに、ひっそりと展示されたその絵は、このまま通り過ぎて帰る気にはなれない程、印象的な一枚でした。その絵が、今、我が家のリビングに飾れた事をとても幸せに思います。私事です、今年は結婚30周年、息子の大学進学と、とても良い年だったので、その記念の宝物として大切にしたいと思っています。札幌での個展で、又 素晴らしい作品にお会い出来る事を、心よりお待ち致しております。

2002年 暮れに・・・。



修太先生の作品との出会いは、札幌三越から届いた一枚のDMから始まりました。南欧の光溢れる風景と温かな色彩に魅了され、家族で拝見しに伺いました。凍てつく真冬の札幌で、その展覧会場だけは光り輝く春が広がり、身も心も温かくなったことを今でも覚えております。私たちは十年前に母を亡くし、それぞれ離れて暮らしておりますが、絵の好みは不思議と一致します。父は妹と私に、母も好きに違いない絵を一枚ずつ買い求めて



くれました。今、その南仏の海岸風景の絵は、それぞれのリビングで明るい陽射しを与え、心を癒してくれています。先生の風景画は、限られたサイズから溢れんばかりの、どこまでも続いていそうな広がり、作品を超えた風景を想像させてくれます。またその温かく穏やかな色彩には、先生の気さくなお人柄も表れているように感じます。一緒に記念写真を撮って下さったり、旅先から葉書を出して下さいと、心に留めて頂き感謝しております。どうかこれからも心安らく素敵な絵を描き続けて下さい。最後になりましたが、先生のご健康と益々のご活躍を心からお祈り申し上げます。

2003年冬



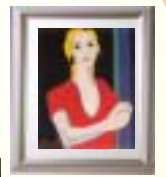
第54回さっぽろ雪まつり

第1回展に訪れて下さった方々...  
載せきれないでゴメンなさい!



DM作品・紹介Ⅱ

内面的な美しさ、  
つよさ・画家に  
とって表現したい  
女性像って・・・?



「ターニャ」6F



「ルソワ」に染まるが'クス」20F

ゆったりとした海の向こうには  
'きつといいこと'が待って  
いそうな予感!



画家の視線「シリーズ」 「Parisの冬」



昨年、久しぶりに12月のParisに滞在した。朝は9時ぐらいから夜が明け、薄暗い中人々はコートを着て、白い息をはきながら足早にメトロに向かって・・・。グレー色に被われたParisのビリビリとした肌を刺す乾燥した寒さは、うんざり!するくらい4月まで続くのだけれどー。街角の花屋にスズランやクロッカスが並びはじめると、通りの並木も緑をとり戻し、待ち遠しい春がやっと来たという実感が心がワクワクしたものだった。私の感覚で言うと'グレーの世界'から'バラ色の世界'という感じだろうか! ベイ サージュ グリー(灰色の世界)を知っているから、春のありがたさに感謝する・・・。Parisの屋根裏部屋で、ひたすら絵筆を握っていた頃の季節とだぶる短い滞在であった。春よこい、早くこい。・・・"オ・プランタン!"



森崎 修太

お知らせコーナー

今後の「修太個展」予定

- '03 3/27 ~ 4/2 日・守口京阪
- '03 4/29 ~ 5/5 日・福岡三越
- '03 7/16 ~ 7/22 日・神戸阪急
- '03 9/10 ~ 9/16 日・京都大丸
- '03 11月中旬・仙台三越(予定)

